

校長室だより

第98号

令和4年7月12日
校長 齋藤 瑞穂

き気つけよう！水の事故 うみ かわ がっこう 海や川は学校のプールとはちがいます。

毎年暑くなってくると、全国から悲しい水の事故のニュースが届きます。川遊びをしていて流された、海の深みにはまっておぼれた、用水路に落ちた・・・などなど、直前まで元気に遊んでいた子が命を落としたり、中には助けに行った人まで亡くなったりと、本当におそろしいなあと思います。

みなさんは、学校のプールで毎年少しづつ泳ぐ力を付けていますね。泳ぐのは得意だよ、という人もいるでしょう。しかし、学校やスイミングクラブのプールと海や川はちがいます。流れや波があることや、底が見えにくく深さがわからないこと、天候や時刻によって水かさが増えたり流れや波が変わったりすること、場所によって水温にちがいがあること——危険な生き物が泳いでいることだってあるかもしれません。

杉七小では、5、6年生が「着衣泳」を行います。服を着たまま、靴をはいたまま水に入るとどうなるか、実際に体験してみるとあります。泳ぎにくさにきっとおどろくことでしょう。いつものプールでもそうなのです。それが川や海だったら・・・と想像してみてください。夏休みはみんなにいろいろな体験をしてほしいと思っています。しかし、子供だけで水辺で遊ぶことは、絶対にやめましょう。お家の方と水辺のレジャーを計画していたら、命を守るために約束も決めておきましょう。



校長室だより

なつ よる 夏の夜 すずしい風が ふきぬける



3年 増山 なつめ さん

先々週は大変な暑さでこのまま猛暑日が続くのかと心配しましたが、先週は少し雨も降り、朝晩は風が気持ちよく過ごしやすかったですね。増山さんは、そんな夏の夜風を匂にしました。

「(すずしい風が) ふいている」ではなく「ふきぬける」としたこと、サーッと勢いのある風を感じ、心地よさを味わっている様子が想像できます。

これからしばらく、日中は気温の高い日が続くでしょう。熱中症予防のために室内で過ごす時間が増えるかと思いますが、日がしずんですすしい風がふくようになつたら、お家の方と夜のお散歩に出るのもよいかもしれませんよ。



保護者の皆様

1学期もあとわずかとなりました。子供たちも教員も、学期のまとめを頑張っているところですが、夏休みのことを考えて気もそぞろな子もチラホラ見られるようになりました。その気持ち、わからなくもないですが、ウキウキしても絶対に油断してはならないのが水のレジャーです。

絶対に子供だけで水辺に行かないこと、遊ばないことを、お子さんと今一度確認してください。また、ご家族そろっての水辺のレジャーでは、みなさんそろってライフジャケットを着けることをお勧めします。ライフジャケットは水難事故防止に大変有効だそうです。

今年の夏休みは厳しい暑さとなりそうですから、水辺は一層気持ちよいでしょう。だからこそ、改めて水辺の安全な過ごし方を確かめ、楽しい時間にしてほしいと願っています。